

災害概略シート

項目	内容
災害の名称	1926 十勝岳噴火
災害の種別	噴火
概要	噴火そのものの規模はさほど大きくはないものの、高温の岩屑なだれが急速に残雪を溶かして発生した泥流が、美瑛川と富良野川を流下して山麓の富良野原野の開拓地にまで到達し、大きな被害をもたらした。
時代	近代（大正時代）
発生年月日	1926（大正15）年5月24日
主な被災地域	北海道（十勝岳山麓富良野原野）
被災規模	死者・行方不明者：144人 損壊建物：372棟
特記事項	